

立命館大学最終授業のご案内

河原 和之

私、河原和之は2025年8月6日自宅で突然倒れ、救急車で大阪赤十字病院に運ばれました。当初は「肺炎」だったのですが、その後、また病院で倒れ、生死を彷徨いました。14年前の白血病時の移植にともなう病変を発症し、約5日間の昏睡状態、喉の三か所の切開で約2か月、体重が90Kgを超え、体がパンパンに腫れる状態で、声をだすことができなくなりました。おかげさまで二か月後には退院しましたが、ベットで寝た切りだったので歩行がままならぬ、現在は自宅を中心にリハビリをしています。徐々に歩行も可能になりましたが、年内には完治する方向で毎日奮闘しております。最近は映画観賞（「秒速5センチメートル」）や近くでのランチなどもできるようになりました。

大学勤務は今年度いっぱいでしたので終了だったのですが、こんな事情で後期の授業はキャンセルになり私の大学勤務は終了しました。ただ、非常勤講師ですが15年間勤めた、私の最終授業を中西仁教授が企画していただきました。嬉しいです

みなさんに最後の授業を参観していただければと連絡差し上げました。既存の授業に一般の参加者が参集する形で行います。すでに10数名が参加希望をされ、関東から友人をはじめ元立命館で教えた学生、東大阪の先生、京都教育大教授、同級生など多種多様な方が参加予定です。

◆テーマ **やっぱりすべての生徒が生き生き学べる授業を**

◆会場 **立命館大学 存心館204号室（2S204）**

◆参加費 **無料**

◆日程 **12月10日(水)10時35分～**

10時45分～50分 中西先生から

10時50分～12時05分 講演

12時05分～12時15分 学生含め質疑

12時15分～12時20分 中西先生まとめ（学生はここで退出）

12時20分～12時50分 交流会 司会 河原

◆ **内容**

- 1 私の原点は何か？～「おちこぼし」「うきこぼし」は教師の責任～**
- 2 良いネタって何？～社会科は暗記ではない～**
- 3 学力差を超えた瞬間 ～教え子からのインタビュー**
- 4 日常の世界から科学の世界へ～市場～**
- 5 10年かかった授業～東京オリンピック**
- 6 歴史教育とレリバンズ～満州事変とウクライナ戦争**
- 7 フィレオフィッシュ買いますか～参加・参加型授業～**
- 8 忘れてはいけないテスト対策**

* **参加申し込み** qqt36ps9 あつと tea.ocn.ne.jp

* 近くに等持院、金閣寺、竜安寺、仁和寺、妙心寺、北野天満宮などの観光地がありますので散策ください、ご一緒できませんが食事場所もけっこうあります